



再生の道

西多摩強靱化

1 防災核シェルターの建設(平時は集客施設)

中間マージンの廃止。DX化。税金を直接市民生活へ

2 政治行政の無駄を削り 次世代投資で競争力を強化

3 豊かな自然と調和した魅力ある地域づくり

西多摩強靱化

美しい自然に囲まれた西多摩は命の水に恵まれた地域です。そして東京湾に向けて都民を潤し育む河川の上流域であり一部水源林の役割も担います。東京都にとって大切なこの地域は、一方で、その地形から休・祝日は道路渋滞が常態化し日常生活において、医療、教育、福祉、子育ての壁となっている一面もあります。交通施策は重要な課題であり、インフラ整備は一層の整備促進が急務です。また、横田基地は在日米軍再編でさらに重要な軍事拠点となり、日々訓練が繰り返され、騒音や事故に晒されている問題があります。美しい自然に囲まれた環境の保全と頑強な地域基盤整備で超少子高齢化と人口減少社会に備えた西多摩の強靱化を強力に推進すべきと考えます。市議会議員1名削減の場合→800万円を直接市民まつり実行委員会へ給付。他の予算を削らずに市民社会の実現で増税社会を変革。総務大臣も「今世紀末には人口が半減するという推計を踏まえ個人的な見解だが、今世紀末には、国・県・市町村というシステムが構成できるか非常に危惧を持っている」と述べました。財力のある東京都に基礎的自治体再編の独自施策の創設を提案します。

プロフィール

昭和44年瑞穂町生まれ、狭山保育園、瑞穂第三小学校、瑞穂中学校、都立羽村高校、国学院大学経済学部卒業、市役所勤務27年、瑞穂町議会議員1期3年目からの立候補56歳。大学では社会思想史のゼミナールでゼミ長。市役所では都市基盤整備(下水道、道路、公園、都市計画、都庁派遣研修で新交通:多摩都市モノレール)、税務(土地、諸税、税条例改正)生活福祉、障がい者福祉。趣味はドライブ、釣り、バイクツーリングなど。



HP

私も応援しています!!

再生の道 代表

石丸 伸二



再生の道 公認
奥泉あきひろ